



大切に飯南和牛を育てる畜産農家

6月定例会 町政を問う 一般質問



Q ふるさと納税への対応は A 寄附を通して地域振興を

小野 賞議員

本年五月から施行さ

れたふるさと納税制度で、他地域へ居住を有する方々から寄附をお願いするとすれば相当なエネルギーが必要です。

先進的な施策を具体的に打ち出し、飯南町を応援したいと思わせる政策競争を仕掛ける積極的な町政の展開が

必要となりますが、町長の思いは。

山崎英樹町長

寄附を通じて本町を応援したい人や興味のある人に出会えるので、これを契機に特産品の定期購入や本町に来ていただき地域振興に結びつけることが期待できます。

この制度に波及効果という付加価値をどうつけるかということがポイントになります。納税者(寄附者)の思いに応じられるような運用をします。

Q 後期高齢者医療保険の廃止を A 基本的に必要な枠組み

伊藤好晴議員

この制度は保険料の年金からの天引き、定額による検査や処置の制限、退院支援計画により退院させた場合の報酬加算、延命治療を控えた場合の支援料の導入など、七五歳以上の人を差別する制度です。

払う人と払わない人がいるという矛盾、保険料は二年ごとの自動

的見直しがあり、政府に廃止を促す行動に出るべきでは。

山崎英樹町長

国民皆保険制度を維持するために、現役世代と高齢者がともに支えあう制度で、基本的に必要な枠組みです。

改める必要のある課題は関係機関へ要望します。

Q 独自の減免制度を A 単町では不適切

伊藤議員

後期高齢者医療広域連合は法定減免のみで、独自の減免制度を持ちません。厚生労働省は保険料の減免を市町村に判断を委ねるとしており、本町独自の減免制度を創設すべきでは。

山崎町長

軽減措置は三段階で、二一年度から低所得者に配慮した軽減措置が取られます。

県の広域連合も独自の措置を設けており、単町で特別な制度を設けることは適切ではありません。

Q 琴引フォレストパークへの対応は A 借入金負担で

伊藤議員

昨年一二月三日の役員会で「解散やむなし」と確認されたことが議会に説明がなく、配慮に欠けるのでは。覚書にある一億九千万円の返済については、民・民の契約で済まされないのでは。

道義的責任については、町長は町民に納得の出来る説明をされたい。貸付金の保全是至上命令では。

Q 原油高騰に対策を A 今ある国の制度の利用で

小野議員

米作、肉用牛、酪農は本町農業の基幹であるが、原油高、飼料の高騰、農薬・肥料など資材費の上昇で経営を圧迫し、現在非常に厳しい状況にあります。

再生産費も生み出せない状況であり、早急な対策が必要では。

山崎町長

昨年来の国際的な穀物や原油価格の高騰は、畜産業や施設園芸をはじめとして大きな影響を与えています。しかし、残念ながら緊急的な対応ができる状況ではありません。

国の制度をまず利用し、国・県・町そして関係機関が連携して農業者のみならずとも振興に努めます。



琴引フォレストパークスキー場

山崎町長

営業に与える影響、株主への対応を考慮したうえで公表しませんでした。

民・民の契約については、締結時の判断によって公表しなかったと説明を受けました。

再生計画の破綻は、策定の責任者に道義的責任はあると考えますが、法的な瑕疵はありません。四億二千万円弱の借入金は町が負担せざるを得ない状況です。

